

京成小岩駅周辺地区 まちづくりニュース

平成22年7月発行

第2号



この「まちづくりニュース」は、京成小岩駅周辺地区のまちづくりについて、皆様に広くお知らせするために、地区内の全戸に直接配布しています。また、地区外にお住まいの地権者の方には、郵送でお届けしています。

「京成小岩駅周辺地区まちづくりニュース第2号」をお届けします！

今年の1月に、まちづくりニュース第1号をお届けしてから、およそ半年が過ぎました。

第1号では、『京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会』が設立されたこと、計3回の協議会が開かれ、「まちづくりへの提案」「まちの将来像」「まちの魅力づくり」などについての議論を重ねてきたことなどをお伝えしました。

この第2号では、その後の活動である第4回協議会『まち歩き』と第5回協議会『バス見学会』の内容を中心にお知らせします。



第4回協議会『まち歩き』では…

平成22年2月6日（土）、協議会メンバー以外の一般参加者の方も含めて、京成小岩駅周辺地区の約8haの区域をていねいに歩いてまわり、みなさんで意見交換を行いました。

地元の方々ですから、よく知っている場所なのですが、改めて歩いて見ると、新たな発見もあり、今後につながる発想も浮かんできたようです。

長い間住んでいたが、
新たな発見があるもんだ！

線路による南北分断が
解消されて欲しい。



まち歩きルート

歩道が狭く、車椅子では
通りにくそう…。

バス通行時の歩道を確認



第5回協議会『バス見学会』では…

平成22年3月14日（日）、東武伊勢崎線の新越谷・蒲生・新田・竹ノ塚の各駅周辺を見てまわり、車中で意見交換を行ったり、アンケート形式の感想をいただきました。近郊でもあり、知っている駅もあるのですが、視点を変えて比較しながら見てみると、そこにはさまざまな発見があったようです。

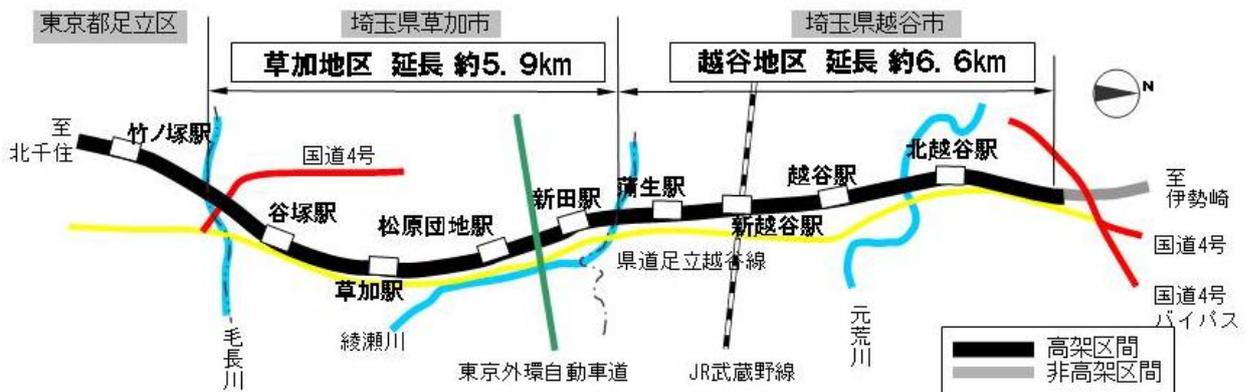
東武伊勢崎線は谷塚駅から北越谷駅まで鉄道が高架化された路線ですが、高架化にあわせて駅周辺が整備されたところや、高架化のみで駅周辺はほとんど変わっていないところがあります。その様子を実際に肌で感じながら見学をしてきました。



蒲生駅の駅前広場を視察中



東武伊勢崎線立体交差事業の概要



蒲生駅とその周辺

蒲生駅は、一日の平均乗降客数が約 17,000 人と、京成小岩駅とほぼ同じ規模で、高架化にあわせて駅周辺の整備も行われたところです。駅舎が立派で、道路も整備され、駅前広場も広くて、車での駅利用には便利な状況となっています。ただ、駅前も駅前の商店街にも人が少なく、全体に寂しいという印象は否めませんでした。

駅前の広場の大きさはどうやって決まるのか、便利さと賑わいをどのように考えるべきなのか、といった疑問が出されました。

駅も道路も立派で、
自転車の出入りも
しやすそう。

広い駅前広場は
いらないかも…。

日曜日のせいか、
人が少なくて
少し寂しい感じが
する。



新たに整備された駅前広場(蒲生駅東口)

新田駅とその周辺

蒲生駅の南隣の新田駅は、高架化だけが進んで、側道をはじめとして、周辺整備がまだ行われていないところです。一日の平均乗降客数は約 32,000 人で、京成小岩駅の約 2 倍の数です。駅下のコンコースはできていますが、西口は以前のまま、東口もまちづくりはこれからというところでした。

計画が進んでいない事例として、見てきたところですが、商店街とのつながり方、駅前広場のあり方について、参加者の中でもいろいろな意見がありました。

まだ、まちの活性化、まちの
魅力アップにつながって
いない点が残念！

今後の西口開発が
気になるなあ～。



未整備の駅前(新田駅西口)

その他の駅の様子

新越谷駅・竹ノ塚駅は、どちらも乗降客数の多い大きな駅です。新越谷駅はJR南越谷駅との乗換駅で、高架も非常に高くなっており、高架下も多用途に使われている事例です。竹ノ塚駅は、高架化工事がこれから行われる段階で、大きく様子が変わっていくことが想像されるところです。京成小岩駅と比較するには、両駅とも少しスケールが違い過ぎるようにも感じられました。

これからの協議会の議論の方向(予定)は…

京成小岩駅周辺地区のまちの様子と、すでに鉄道が高架化した駅周辺のまちの様子を比べて、いくつかの感想が出されました。

- 線路の南北が通れるようになる！ 改札を出て、店があるのは良い。
- 駅前は、こじんまり、きれいになれば良い。
- 駅前広場は、どのくらいの広さが良いのだろう？
- 商店街の活気と人通り、道路の広さ、どこのまちでも難しそう…。
- 駅前の駐車場・駐輪場・バス、何がどうあれば良いのだろう？



京成小岩駅周辺は、閑静な住宅地が広がっていて、古くからの商店街のあるまちです。一日の平均乗降客数も約 16,000 人で、将来の鉄道高架化にあわせて、どのようなまちになっていけば良いのか、**駅前広場や道路のあり方など**を改めて考えたいと思っています。

これまでも、商店街や検討会でも議論がなされているテーマですが、そうした議論も踏まえながら、**改めて京成小岩駅のあり方をみなさんで考えていきたい**と思います。

今後の協議会活動について

今年度も適宜活動を進めてまいります。活動内容や開催結果については、随時、まちづくりニュースでお伝えします。

皆様へのお願い

京成小岩駅周辺地区のまちづくりへのご意見やこれからの進め方など、お気軽にご連絡ください。



編集・発行／江戸川区 都市開発部 市街地開発課 推進係

連絡先／TEL. 03-5662-1102 (直通)

☞区ホームページ(<http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>)には、

「京成本線立体化と周辺まちづくり」のコーナーがあります。